



Tokyo Baptist Theological Seminary

東京バプテスト神学校

学校案内

(2025年度 前期受講案内)

2025

「みんなの神学校」



校長 藤井 秀一

「みんなの神学校」—これが私たちの新しいポリシーです。2025年度から始まる新カリキュラムは、このポリシーを具現化するものとなっています。急速に変化する社会と教会の現状を見つめ、私たちは教会の一人ひとりが福音宣教を担う時代に即した、柔軟で実践的な学びの場を目指しています。

新カリキュラムでは、今までの6科1コースを、「本科」「教会音楽科」「専攻科」の3科に統廃合し、カリキュラム構成もシンプルで解りやすくしました。また同じ科目でも、可能な限り、毎年「テーマと講師を変える」ことで、常に新しい視点での学びを提供していきます。

「本科」では、神学の基礎を学びながら、現代社会において「和解の福音」を生きる信徒として整えられていく学びを提供します。「教会音楽科」では、神学と礼拝音楽の基礎を学び、音楽を用いて教会に仕える信徒としての整えを目指します。「専攻科」では、さらに深い神学の学びと教会実習などを通して、教役者に求められる実践的なスキルの習得を目指します。

本校は当初から働きながら学べる夜学の神学校として歩んできましたが、近年さらにオンライン技術を活用した授業が充実し、教会音楽科の一部の講義を除くほとんどの講義が基本的にオンライン

による講義となっています。それによって遠隔地にお住まいの方、家庭や仕事の事情で通学が困難な方など、様々な状況の方々に学びの機会を提供できるようになり、また日本全国、さらには海外からも新しい講師陣を招くことができるようになりました。

ZOOMによるライブ授業では、リアルタイムで質問や討論に参加できますし、後からビデオによる講義を観ることで、自分のペースで学習することも可能です。そして必要に応じて教室での対面とオンラインのハイブリッドによる授業を行い、夏期・冬期公開講座、入学・卒業礼拝も、対面とオンラインのハイブリッドにて行っています。

本校の学びと出会いは、現代の教会や社会が直面する様々な課題に対して、多様な形で信徒が仕えていくための整えになるばかりではなく、すでに教役者として働いている方々の、ブラッシュアップの機会として、積極的に用いていただければと願っています。

どうぞ、祈りのうちに本校への入学をご検討ください。また諸教会より本校で学ぶ方々を送り出してください。一人ひとりの主にある夢と召命が、神学校での出会いと学びにおいて、豊かに実ることを信じ、皆様の入学、受講をスタッフ一同、お待ちしております。

※なお2025年9月より、神学校施設を南浦和に移転いたします。

新カリキュラム概要

ポリシー

「みんなの神学校」



現代の教会・社会の課題を見据えた内容と
本科、教会音楽科、専攻科の
一体感をもったカリキュラムへ

本科

期間：2年以上
修了単位：60単位以上
必修単位：48単位

特徴

- ・神学の基礎を学ぶ
- ・毎年新しいテーマ設定

教会音楽科

期間：2年以上
修了単位：60単位以上
必修単位：60単位

特徴

- ・教会音楽の基礎を学ぶ
- ・合唱、専攻実技など

専攻科

期間：3年以上
修了単位：76単位以上
必修単位：64単位

特徴

- ・より深い神学研究
- ・教会実習、卒業論文

履修 / 単位取得について

- ・在学する科の別にかかわらず、本校の全ての科目を履修することができます。
- ・同じ科目でも、別講師、別主題であれば、同じ科目を2度まで単位取得可能です。
- ・修了単位数以上の単位取得も可能です。
- ・専攻科に入学するには、まず本科の必修科目のすべてを単位取得する必要があります。

本科

「もっと聖書を学びたい」「キリスト教信仰を学問的にとらえなおしたい」
「神について思索を深めたい」というあなた、本科の学びへようこそ！

期間：**2年以上** 修了単位：**60単位以上** 必修単位：**48単位**

必修科目

各4単位

- 神学入門 …… 神学各分野を縦覧する最高の入り口
- 旧約聖書学Ⅰ …… 旧約聖書各巻と全体を見渡す
- 新約聖書学Ⅰ …… 新約聖書各巻と全体を見渡す
- 礼拝学Ⅰ **隔年開催** …… 「礼拝音楽」礼拝音楽の基本を学ぶ
…… 「賛美歌学」賛美歌・会衆賛美の歴史
- 教会音楽総論 **隔年開催** …… 「教会音楽概論」教会音楽の基礎
…… 「キリスト教音楽史」教会音楽の背景
- 説教Ⅰ …… 礼拝の中の要素、説教についての基礎的学び
- 宣教学Ⅰ …… 教会の働き、宣教についての基礎的学び
- ヘブル語Ⅰ …… 旧約聖書の原語の習得をめざす
- ギリシャ語Ⅰ …… 新約聖書の原語の習得をめざす
- キリスト教史 ……キリスト教史の「あらすじ」を見渡す
- 夏期公開講座（2単位） …… 特別な講師による人権・平和の学び
- 冬期公開講座（2単位） …… 特別な講師による専門性の高い学び

・本科学生も教会音楽科の専門科目が履修可能です。
ただし単位の取得は「合唱」のみになります。
(なお「合唱」の講義を2回以上受講しても、単位取得は4単位までとなります)

教会音楽科

会衆賛美・音楽奉仕に参加し

音楽を通して礼拝を豊かにしたい方、是非お勧めです！

期間：2年以上 修了単位：60単位以上 必修単位：60単位

必修科目

各4単位

- 神学入門 …… 神学各分野を縦覧する最高の入り口
- 旧約聖書学I …… 旧約聖書各巻と全体を見渡す
- 新約聖書学I …… 新約聖書各巻と全体を見渡す
- 礼拝学I **隔年開催** …… 「礼拝音楽」礼拝音楽の基本を学ぶ
…………… 「賛美歌学」賛美歌・会衆賛美の歴史
- 教会音楽総論 **隔年開催** …… 「教会音楽概論」教会音楽の基礎
…………… 「キリスト教音楽史」教会音楽の背景
- 音楽基礎・実践 **隔年開催**
…………… 「楽典・ソルフェージュ」音楽理論と実践の学び
…………… 「和声・編曲」和声とコードワークの学びと実践
- 合唱 …… 心と声を合わせて賛美の喜びを共に
- 専攻実技 …… 個別での音楽専攻の学び
- 会衆賛美 **隔年開催** …… 会衆賛美I 礼拝における音楽実践の学び
…………… 会衆賛美II 礼拝における音楽実践の学び

- ・教会音楽科は「合唱」（2単位）の単位取得が4回（8単位）必要です。
- ・「専攻実技」（4単位）の単位取得は2回（8単位）必要です。

専攻科

本科で培った神学的素養を
教会に仕えるために用いたいというあなた、専攻科に進みませんか。

期間：**3年以上** 修了単位：**76単位以上** 必修単位：**64単位**

必修科目

各4単位

- ヘブル語Ⅱ …… 旧約聖書の原典を読む
- ギリシャ語Ⅱ …… 新約聖書の原典を読む
- 神学実践 …… 教会形成をしながら自ら神学するバプテスト
- 旧約聖書学Ⅱ …… 旧約聖書の特定の主題をほりさげる
- 新約聖書学Ⅱ …… 新約聖書の特定の主題をほりさげる
- 礼拝学Ⅱ …… 礼拝をかたちづくるための実践講義
- 説教学Ⅱ …… 説教をかたちづくるための実践講義
- 牧会学 …… 「力の支配」に頼らない「魂の配慮」を身に着ける
- バプテスト史 …… バプテスト教会の固有の歴史を身に着ける
- 教会実習 **3年目以降履修可** …… 個別教会での現場研修
- 卒業論文 **3年目以降履修可** …… 今までの学びの集大成
- 夏期公開講座（2単位） …… 特別な講師による人権・平和の学び
- 冬期公開講座（2単位） …… 特別な講師による専門性の高い学び

- ・専攻科生も教会音楽科の専門科目が履修可能です。
ただし単位の取得は「合唱」のみになります。
(なお「合唱」の講義を2回以上受講しても、単位取得は4単位までとなります)
- ・専攻科生は夏期公開講座（2単位）と冬期公開講座（2単位）の単位取得が3回（各々6単位）必要です。

開講全科目

必修科目 …………… △: 本科必修科目 □: 専攻科必修科目 ♪: 教会音楽科必修科目
 受講方法 …………… ラ: ライブ受講 (Zoom) ビ: ビデオ受講 (YouTube) 対: 対面受講

科目名	単位数	必修科	受講方法
神学入門	4	△ ♪	ラ ビ
旧約聖書学Ⅰ	4	△ ♪	ラ ビ
新約聖書学Ⅰ	4	△ ♪	ラ ビ
礼拝学Ⅰ (礼拝音楽) 隔年開催	4	△ ♪	ラ ビ
礼拝学Ⅰ (賛美歌学) 隔年開催	4	△ ♪	ラ ビ
教会音楽総論 (教会音楽概論) 隔年開催	4	△ ♪	ラ ビ
教会音楽総論 (キリスト教音楽史) 隔年開催	4	△ ♪	ラ ビ
説教学Ⅰ	4	△	ラ ビ
宣教学	4	△	ラ ビ
ヘブル語Ⅰ	4	△	ラ ビ
ギリシャ語Ⅰ	4	△	ラ ビ
キリスト教史	4	△	ビ
音楽基礎・実践 (楽典・ソルフェージュ) 隔年開催	4	♪	対
音楽基礎・実践 (和声・編曲) 隔年開催	4	♪	対
合唱	2	♪	対
専攻実技	4	♪	対
会衆賛美 (会衆賛美Ⅰ) 隔年開催	4	♪	対
会衆賛美 (会衆賛美Ⅱ) 隔年開催	4	♪	対
ヘブル語Ⅱ	4	□	ビ
ギリシャ語Ⅱ	4	□	ビ
アラム語	4		ビ
神学実践	4	□	ラ
旧約聖書学Ⅱ	4	□	ラ
新約聖書学Ⅱ	4	□	ラ
礼拝学Ⅱ	4	□	ラ
説教学Ⅱ	4	□	ラ
牧会学	4	□	ラ
バプテスト史	4	□	ラ
教会実習	8	□	
卒業論文	8	□	
夏期公開講座	2	△ □	対 ラ
冬期公開講座	2	△ □	対 ラ

- ・ライブ受講: Zoom アプリ経由でどこからもリアルタイムで受講できます。
- ・ビデオ受講: YouTube 経由の講義ビデオが神学校ホームページより配信されます。
 受講生は専用の ID とパスワードでアクセスし、後日レポートを提出すれば単位が取得できます。

入学・受講を希望される方へ

受講者の種類

- 本校学生（本科生・教会音楽科生・専攻科生）
- 本校学生以外の受講者
 - ・ 一般受講（単位取得可）
 - ・ 後援会受講（単位取得不可）

入学資格

- 本科 及び 教会音楽科
 - ・ 高等学校卒業者、またはこれと同等の学力があると認められた人。
 - ・ 日本バプテスト連盟加盟教会・伝道所の教会員
 - ・ 他教派の信徒の方の入学も歓迎します。
- 専攻科
 - ・ 本科を卒業した人
 - ・ 本科の必修科目をすべて単位取得した人
 - ・ 他神学校を卒業した人。但し、この場合は他校における単位取得を換算して神学本科科目を受講する必要のある場合があります。

入学手続き

- 本科 及び 教会音楽科
 - ①願書 ②履歴書・調査書 ③信仰歴と入学の動機に関する短文 ④所属教会牧師の推薦書
 - ⑤面接 ⑥適正試験（教会音楽科のみ）
- 専攻科
 - ①願書 ②履歴書・調査書 ③自己の召命について述べた文書 ④所属教会牧師の推薦書
 - ⑤所属教会の推薦書 ⑥面接 ⑦筆記試験

授業時間と単位

- 通例授業については1コマ100分を15回（前期／後期）で4単位となります。
- 「合唱」については1コマ60分を15回で2単位です。
- 「夏期公開講座」と「冬期公開講座」については1コマ100分を5回、さらに開会・閉会礼拝と懇談の出席を含めて2単位となります。
- 「教会実習」と「卒業論文」は前期後期通年の授業とし8単位です。
- 教会音楽科「専攻実技」については、1コマ60分を12回で4単位です。

開講期間

- 平常授業を前期後期の二期に分けて開講します。< 教会共同受講はできません >
前期：4月～8月までの15回 後期：10月～2月までの15回
- 平常授業のうち3科目を「公開講座」としています。< 教会共同受講が可能です >
- 夏期公開講座を8月中旬の2日間、冬期公開講座を12月下旬の2日間開催します。
< 教会共同受講が可能です >
- 教会音楽科「専攻実技」の日時は、都度担当講師と学生が相談して決めます。

諸費用

- 本校学生にのみかかる費用
 - ・ 入学金：100,000円（それぞれの科に入学する際に）
 - ・ 設備費：10,000円（年間）

奨学金

- 1年目・2年目の専攻科生（日本バプテスト連盟加盟教会に2年以上在籍している者）は日本バプテスト連盟に奨学金（年間160,000円）を申請することができる。

授業の時間割

月曜日～金曜日 19：00～20：40（100分）

土曜日 ① 9：40～11：20（100分） ② 11：30～12：30（60分）

曜日	前期		後期	
月	神学入門	説教Ⅰ	説教Ⅱ	神学実践
火	新約聖書Ⅰ	牧会学	宣教学	旧約聖書Ⅱ
木	旧約聖書Ⅰ	ギリシャ語Ⅰ	ヘブル語Ⅰ	新約聖書Ⅱ
金	礼拝Ⅰ	バプテスト史	キリスト教音楽総論	礼拝Ⅱ
土	①音楽基礎・実践	②合唱	①会衆賛美	②合唱
集中	夏期公開講座（通学・オンライン）		冬期公開講座（通学・オンライン）	
通年	<ビデオ受講のみ> キリスト教史 ギリシャ語Ⅱ ヘブル語Ⅱ アラム語			

※諸事情により、授業の曜日が変更になることがあります。

2025年度 受講案内

願書受付

入学手続きに必要な書類を当神学校に請求してください。

(神学校ホームページからもダウンロード出来ます。)

- * 願書に必要事項を記入の上、
3月7日(金)までに郵送してください。
- * 本科・教会音楽科の入学希望者は
牧師の推薦が必要です。
- * 専攻科入学希望者は教会総会の推薦が必要です。

入学面接

3月21日(金)午後6時30分

- * 但し、専攻科は筆記試験、
教会音楽科は実技試験を行います。

入学礼拝

4月4日(金)午後6時30分

於：茗荷谷キリスト教会

学期

■ 前期 4月7日(月)～8月7日(木)

<夏期休講 8月8日(金)～8月30日(土)>

■ 後期 10月6日(月)～2月28日(土)

<冬期休講 12月16日(火)～1月3日(土)>

休業日

主日、水曜日、国民の祝日

(但し2月11日は除きます)

受講時間

■ 月曜・火曜・木曜・金曜日

午後7時～8時40分(100分)

■ 土曜日

① 9時40分～11時20分(100分)

② 11時30分～12時30分(60分)

受講料

	本校学生	本校学生以外の受講者	
		一般受講	後援会受講
科目4単位ごと	25,000円	30,000円	17,500円 ※通信事務費を含む
科目2単位ごと (夏期・冬期講座、合唱、他)	12,500円	15,000円	7,500円
通信事務費1科目ごと	5,000円	5,000円	5,000円 ※教会共同受講の場合は免除
教会実習 / 卒業論文 (専攻科3年目)	30,000円		
専攻実技(4単位)	75,000円		

※「一般受講」は公開講座及び土曜日の講座に限る(16単位相当の取得までを認める)。

※「後援会受講」は年会費5,000円かオンライン月々支援が必要となる(平日の一般科目も受講可能)。

※専攻科生は、1年目・2年目のみ年間200,000円を納め、すべての開講科目を受講できる。

3年目は、教会実習、卒業論文は各30,000円、その他の科目を受講する場合は、1科目ごとに別途受講料が必要となる。



後援会の会費は **月々500円から** ご支援いただけます。

ホームページの「後援会月々支援」のページで、クレジットカードを使ってご支援いただけます。
スマホやタブレットからお手続きができますので、ぜひ皆様のお祈りとご支援をお待ちしています。

◀ **今すぐアクセス!** <https://tbts.jp/online-shien/> (後援会月々支援ページ)

2025年度 開講科目

前期

曜日	科目名	単位	共通／必修	担当講師
月	公開講座 「新約聖書学Ⅰ」	4	本科・音楽科必修	山野 貴彦
月	バプテスト史	4	専攻科必修	城倉 啓・林 健一・藤井 秀一
火	公開講座 「旧約聖書学Ⅰ」	4	本科・音楽科必修	渡邊 さゆり
火	神学入門	4	本科・音楽科必修	濱野 道雄
木	ギリシャ語Ⅰ	4	本科必修	平野 健治
木	牧会学	4	専攻科必修	林 健一
金	公開講座 「説教学Ⅰ」	4	本科必修	片山 寛
金	礼拝学Ⅰ(賛美歌学)	4	本科・音楽科必修	江原 美歌子
土	公開講座 「合唱」	2	音楽科必修	山中 臨在
土	音楽基礎・実践(楽典・ソルフェージュ)	4	音楽科必修	十時 節子
夏期	公開講座 「日本国憲法とキリスト教」 (8月11～12日)	2	専攻科必修	伊藤 朝日太郎

▶「教会実習」学生主任担当、「卒業論文」教務主任担当、「専攻実技」音楽科主任担当

後期

科目名	単位	担当講師	科目名	単位	担当講師
宣教学	4	小牧 由香	礼拝学Ⅱ	4	小海 基
神学実践	4	濱野 道雄	説教学Ⅱ	4	片山 寛
旧約聖書学Ⅱ	4	日高 嘉彦	キリスト教音楽史	4	星野孝子・山寄美奈
ヘブル語Ⅰ	4	城倉 啓	公開講座 「合唱」	2	山中 臨在
新約聖書学Ⅱ	4	高橋 周也	会衆賛美Ⅰ	4	菊地るみ子・西野修平
冬期公開講座	2	小友 聡			

※ その他ビデオのみの講義として「キリスト教史」(4単位・本科必修)、
「ヘブル語Ⅱ」(4単位・専攻科必修)、「ギリシャ語Ⅱ」(4単位・専攻科必修)、「アラム語」(4単位)

▶ 開講曜日と公開講座については後期受講案内にてお知らせします。

2025年度 前期 講義シラバス

月 公開講座 「新約聖書学Ⅰ」～ともに学ぼう、新約聖書の基礎 (講師：山野 貴彦)

本科目では新約聖書学の基礎知識を固めるため、いわゆる緒論(「新約聖書」という歴史的事象、新約聖書各文書の成立状況と基本的な内容)に該当する事柄を扱う。参加者各位におかれては、予め当該回の聖書文書や参考文献の該当箇所を読んで講義に臨みたい。

テキスト：レジュメを配信する。 **参考書**：原口尚彰『新約聖書概説』教文館 2019年(オンデマンド版)、F. ハーン『新約聖書神学』Ⅰ上下／Ⅱ上下 教文館 2006-2019年

月 「バプテスト史」～連盟70年の歩みー私たちはどこからどこへと向かうのか (講師：城倉・林・藤井)

日本バプテスト連盟の歴史をたどりながらわたしたちはどこから来てどこへと向かうとしているのかを共に考える講義とします。基本的にテキスト『日本バプテスト連盟七十年史』を少しずつブックレポートのようにして読み進めます。歴史の出来事を批判的に捉え直して、なぜ今があるのかを考える機会としたいです。七十年史の特徴の一つは、五つの「テーマ」の存在です。テーマを議論の切り口にもしながら、わたしたちの現在歩んでいる歴史を検証していくひと時となればと願います。

テキスト：『日本バプテスト連盟 七十年史』日本バプテスト連盟 2018年 **参考書**：『日本バプテスト連盟史(一八八九―一九五九)』日本バプテスト連盟 1959年、『日本バプテスト連盟五十年史』日本バプテスト連盟 1997年

火 公開講座 「旧約聖書学Ⅰ」～じっくり読もう旧約聖書 (講師：渡邊 さゆり)

旧約聖書を一緒に読みましょう。この講座では旧約聖書の各書が記され、編集され、伝えられた経緯に留意し、旧約全体を概観します。受講者と講師の経験や背景を分かち合い、多様性に富む聖書の言葉を共同で読むことの素晴らしさを実感できる講座にしたいと思います。特に旧約聖書読者にとって課題となるテーマを取り上げながら各書を捉え直すことに挑戦する講座です。受講者は取り上げる聖書箇所をよく読んでご出席ください。クラスではそれぞれの肩書きを超え、尊敬し合いながら共に学べるよう知恵を出し合い進めます。旧約に関する基礎知識を得るだけではなく、この時代を生き抜く、優しさや粘り強さを耕すことが目標です。牧者として働くことを希望する方々にとっての聖書解釈の「ことはじめ」です。研究史に触れ、より深い学びへと進む意欲につながることを目指します。最後の回では受講生からの発表を予定しています。

テキスト：『聖書 新共同訳』日本聖書協会ほか、鎌野直人『旧約聖書ガイドブック 三十九巻それぞれを読むために』いのちのことば社2024年、J. ゴールディング『神の物語としての聖書』教文館2022年 **参考書**：越川弘英『旧約聖書の学び』キリスト新聞社 2014年、トーマス・レーマー『100語でわかる旧約聖書』白水社2021年、長谷川修一『旧約聖書の世界と時代』日本キリスト教団出版局2011年 他、適宜講座内で紹介する

火 「神学入門」～神に思いを巡らせる旅を共に (講師：濱野 道雄)

神学とは何か、と一緒に考えます。神学の定義も、現代の教会の宣教状況と共に見直されつつあります。だからこそ、神学抜き教会はないし、教会抜きの神学は無いのでしょうか。また神学は近代以降、聖書神学、歴史神学、構成(組織)神学、実践神学という4分野に分けられることが多くあります。そう分けることの弊害も考えつつ、便宜的にその分類に沿って概要、トピックス、課題を概観していきます。授業では、前回授業の応答への再応答、講義、質疑応答、神学テキスト講読、ディスカッションを毎回行います。単位取得者には、毎回の神学テキストから、その要約と考察を20分程度発表してもらいます。「信徒の神学を求めて」、できるだけ分かりやすく語り合えれば幸いです。

テキスト：基本的に毎回、前の回までに様々な神学テキストを指定し、コピーを配布します。

木 「ギリシア語Ⅰ」～みんなで楽しくギリシア語に挑戦！ (講師：平野 健治)

新約聖書はギリシア語で書かれました。ギリシア語を理解すると、聖書の奥深さをより味わうことができます。また説教準備でもギリシア語の知識を必要とする場面が多くあります。この講座では原典理解と説教準備のためにギリシア語の文法を学びます。語学の学びはどれも苦しいことがあるものです。どのようにすれば楽しく学ぶことができるのでしょうか？歌を歌いながら楽しく学んだり、簡易なテキストを使って達成感を大事にすることにしました。ともに楽しく学びましょう。もちろん復習なしには習得・活用することはできません。復習の時間もしっかりと確保してください。また聖書の原典を読むことは、ギリシア語Ⅱで行います。間を置かずに履修することをお勧めします。

テキスト：野口誠『聖書検定ギリシア語【初級】【上級(中級を含む)】』一般社団法人聖書検定協会 **参考書**：『ギリシア語新約聖書釈義事典』教文館(3冊セット)、大貫隆『新約聖書ギリシア語入門』岩波書店

木 「牧会学」～今という時代と魂の配慮

(講師：林 健一)

牧会学は、教会内外における牧会の使命と実践に関する神学的、実践的な理解を深める学問です。本講義では、現代という時代背景を踏まえながら、「魂の配慮」という観点から牧会の本質について学びます。特に「力の支配によらない」牧会の在り方を探求し、牧師としての役割や使命について考察します。参加者は教会の共同体の中で、牧会を学びつつ、自らの視点を深め、共有します。この講義は、牧師を目指す方だけでなく、教会共同体における役割や責任について学びたい信徒の方にも開かれています。【目的】①現代社会の中で牧会の意義を理解する。②力の支配によらない牧会の可能性を探る。③牧師の使命を深く考える。

テキスト：『牧師とは何か』（越川弘英、松本俊之 日本キリスト教団出版局） **参考書：**『牧会学入門』（チャールズ V. ガーキン 越川弘英訳 日本キリスト教団出版局）、『牧会ってなんだ？-現場からの提言』（越川弘英編著 キリスト新聞社）

金 公開講座 「説教学Ⅰ」～神の言葉を伝えるということ・分かち合うということ（講師：片山 寛）

説教とは何か、という問題は、説教学の序論であると同時に、最後まで説教学に伴いつづける課題です。説教者は往々にして、いつの間にかこの課題を忘れてしまい、自分には説教者の資格があるとか、来週も説教壇に登るのは当然だ、というような錯覚に囚われてしまいます。これは決して自明のことではないのだ、自分は資格なきままにこの課題に挑戦しているのだ、という心の震えを失わない説教者は、恵みを受けます。説教学の前期は、説教の本質とその歴史について学びます。説教学は実践神学の一部門だというだけでなく、これこそが「神学」という学問の故郷であり、目的でもある。そのことを学びたいと思うのです。

テキスト：ありません。毎回、私が送る資料がテキストの代りになります。 **参考書：**ルドルフ・ポーレン『説教学Ⅰ、Ⅱ』（教団出版局1977、78年）

金 「礼拝学Ⅰ（賛美歌学）」～みんなで知る賛美歌の背景と信仰のメッセージ（講師：江原 美歌子）

賛美歌を聖学的、神学的、文学的、音楽的、歴史的視点から学び、礼拝においていかに賛美歌を用いるかを研究すると同時に、賛美歌の機能を知り、さらに豊かに賛美歌を用いる方法を学んでいく。礼拝、諸集会での賛美歌選曲の一助として、日本バプテスト連盟発行「新生讃美歌」の歴史、他の賛美歌の賜物についても特徴を押さえていく。また現代の賛美歌の動向を知り、今求められている賛美歌の詞の内容（宣教課題）を研究する。

賛美歌を様々な角度からアプローチし、集中して学ぶよい機会です。特に賛美歌選曲には重きをおいていますので、教会での礼拝、諸集会で実践応用することができます。礼拝に参与する会衆、そして礼拝を整える働きに従事される方、全てにお勧めするコースです。

テキスト：『新版 賛美歌—その歴史と背景』（原恵／横坂康彦著、日本キリスト教団出版局） **参考書：**『新生讃美歌ブックレット』（日本バプテスト連盟）、『みんなのさんびか』（NewSong 企画、2025 発行予定）

土 公開講座 「合唱」

(講師：山中 臨在)

個性の異なる者たちが互いに聞き合い、受け入れ合い、支え合って一つのハーモニーを奏でて主を賛美する恵みや豊かさそしてその意義を、合唱を通して学ぶ。また、神学校の入学式、卒業式、演奏会等で神学校聖歌隊として奉仕する。

本校神学生以外の一般参加者も広く参加を歓迎する。オリジナル曲を含めた聖歌隊用アレンジ曲やオラトリオ合唱曲などを歌う。

テキスト：授業にて楽譜を配布。数百円程度の実費をお支払いください。

土 「音楽基礎・実践」～楽典・ソルフェージュ

(講師：十時 節子)

楽の基礎として、【楽典】【視唱】【リズム】【読譜】【聴音】など実習を通して学んでいきます。特に読譜に必要な音楽知識はこれから学んでいきますので、教会音楽科の学生だけでなく賛美歌をリードし、新生讃美歌を正しく理解するために神学科の学生にも是非受講をお薦めいたします。豊かな賛美を捧げるためにも楽譜の中に隠されている暗号を解読し、教会音楽の実践として活用できるように音楽力を身につけましょう。

テキスト：『楽典がすいすい学べる本』土田京子 著 ヤマハ出版・新生讃美歌 **参考書：**『楽典 理論と実習』音楽之友社、『総合ソルフェージュ』鈴木憲夫著 カワイ出版

神学校の概要

2023年度の学生数

	本科／聴講	神学専攻科	信徒リーダー養成科	教会音楽本科	計
在 student 数 (人)	8 / 2	11	1	0	22

公開講座	前期／共同受講	後期／共同受講	夏期／共同受講	冬期／共同受講
聴講生数 (人)	58 / 25 (6教会)	38 / 12 (5教会)	32 / 23 (7教会)	20 / 17 (5教会)

2023年度の卒業・修了者

2023年度は9名が卒業・修了しました（神学専攻科5名、神学本科4名）。

神学校スタッフ（2024年4月現在）

神学校スタッフ

校長	藤井 秀一	花小金井バプテスト教会
教務主任	城倉 啓	泉バプテスト教会
学生主任	林 健一	大泉バプテスト教会
音楽科主任	十時 節子	府中キリスト教会
事務長	村上 千代	泉バプテスト教会
職員	林 雄植	渋谷バプテスト教会
職員	小牧 由香	常盤台バプテスト教会

神学校後援会

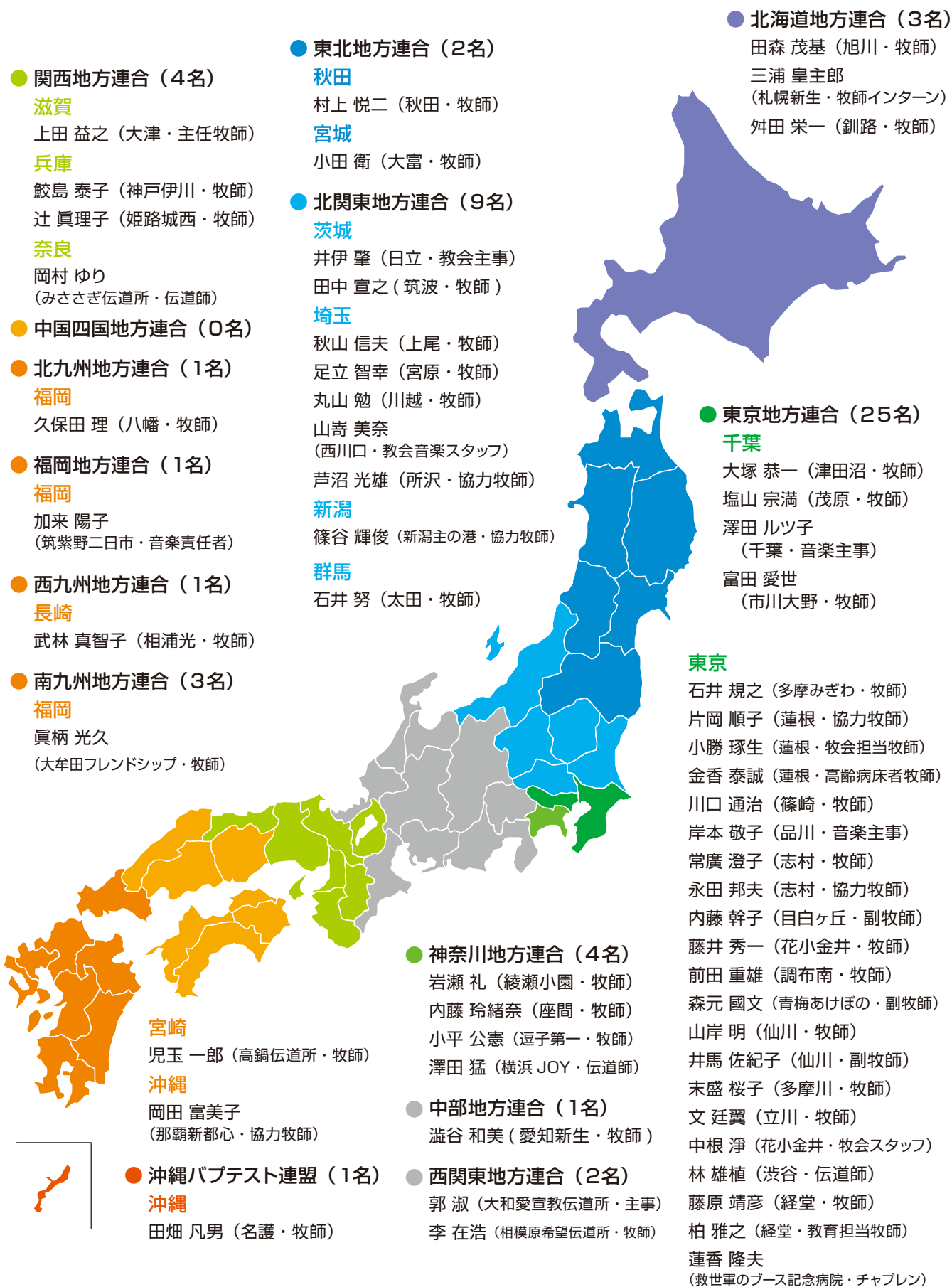
後援会会長	秋山 信夫	上尾キリスト教会
後援会副会長	山岸 明	仙川バプテスト教会
後援会総務	岩瀬 礼	綾瀬小園キリスト教会
後援会会計	村上 千代	泉バプテスト教会

理事

理事長	奥田 稔	沼田伝道所
東京連合選出理事	石井 規之	多摩みぎわキリスト教会
東京連合選出理事	内藤 崇	目白ヶ丘教会
東京連合選出理事	文 廷翼	立川バプテスト教会
北関東連合選出理事	岡田 利男	浦和キリスト教会
北関東連合選出理事	足立 智幸	宮原キリスト教会
神奈川連合選出理事	勝俣 昌也	青葉キリスト教会
神奈川連合選出理事	中澤 なつみ	洋光台キリスト教会
理事会推薦理事	秋山 信夫	上尾キリスト教会
理事会推薦理事	岩瀬 礼	綾瀬小園キリスト教会
校長	藤井 秀一	花小金井バプテスト教会
監事	五島 裕紀子	三鷹バプテスト教会

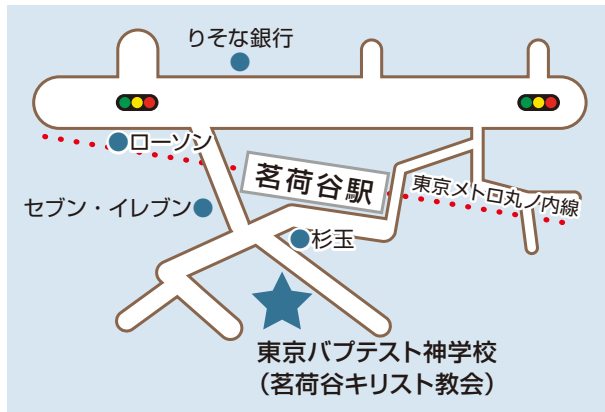
東京バプテスト神学校 現役教役者 卒業生分布図

— 教会・伝道所一覧より（2024年6月現在） — <全国で57名>



アクセス・お問い合わせ

※2025年9月に移転予定です。詳細は事務局にお問い合わせください。



地下鉄丸ノ内線茗荷谷（みょうがだに）駅下車、
春日通り方面改札2番出入口から徒歩1分
駐車場の用意はありません。車での来校はご遠慮ください。

〒112-0012

東京都文京区大塚1-1-18 茗荷谷キリスト教会内

TEL ▶ 03-3947-5141

FAX ▶ 03-3947-5145

お電話受付時間 ▶ 月・火・木・金の15時～21時

E-mail ▶ seminary@tbts.jp

Homepage ▶ <https://tbts.jp/>



東京バプテスト神学校の働きを支援するために、 あなたも「後援会」にご入会ください

1. 定期支援

個人会員：年額1口 ¥5,000 何口でも歓迎いたします

※後援会に入会すると受講料が半額になります（年会費は1年間有効）。

2. 自由献金支援

支援額も、支援回数もご自由にお決めください。

郵便振替口座 **00210-8-75658** 東京バプテスト神学校後援会

※専用払込票をご希望の方は、メールにてお申込下さい。